

生殖補助医療学演習

4 単位 (選択) 1 年

Exercise in Artificial Reproductive Technology

安井 敏之・教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部, 梅野 真由美・准教授 / 保健学専攻

【授業目的】 生殖補助医療等に関する最新の論文を読み, 科学的な思考法を理解し, 仮説の立て方や研究計画の立案さらにデータの分析の実際を具体的に修得する.

【授業概要】 生殖補助医療ならびに不妊症学に関する最新の論文を読ませ, 仮説の立て方, 研究計画の立案およびその実証法などを理解する.

【先行科目】 『生殖補助医療学特論』 (1.0)

【到達目標】 仮説を立て, 研究計画を立案できる

【授業計画】

1. 研究テーマに関する英語論文を購読する
2. 研究計画を立案する

【成績評価】 立案した研究計画書を評価する

【参考書】 Fertility and Sterility, Human Reproduction, Biology of Reproduction

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217034>

【連絡先】

⇒ 安井 (yasui@clin.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ 梅野 (088-633-9067, umeno@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL